

# 東京片貝会報

発行 東京片貝会  
埼玉県新座市栄1-5-5  
(〒352-0014) 阿部修次  
電話 0484-78-4494

## 第41回 東京片貝会総会御案内

期日 平成12年7月2日(日)午後一時  
会場 池袋 かんぽヘルスプラザ東京

新緑まばゆい、さわやかな季節となりました。皆様にはすこやかに活躍のこととお喜び申し上げます。41回の総会の節目を越え新たな気持ちで、左の通り開催することになりました。お友達を誘いあつて、どうぞ多数ご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。故郷の方々にもご案内してあります。

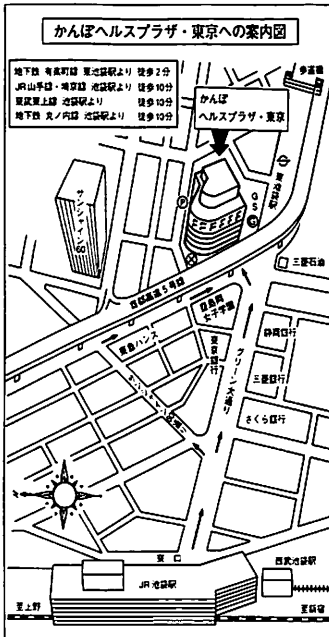
### 記

- 一、日時 平成12年7月2日(日)午後一時(正午より受付)
- 二、会場 かんぽヘルスプラザ東京  
東京都豊島区池袋4-17-17  
☎03(5952)6881
- 三、会費 七、〇〇〇円

お願い 返信は6月20日までに届くようお願い致します。

### 東京片貝会 会費

会費は、年二〇〇〇円とさせて頂いております。会報と同封されます郵便振込用紙、または新年会、総会で納入をお願い致します。母校を励ます会の支援は、三面をご参照下さい。



### 会の動き

#### 理事会

於：かんぽヘルスプラザ  
阿部会長以下10名  
新年会の話し合い

1 25

#### 県人会新年会

於：ROXニューオオタニ  
出席 阿部会長 黒崎 正  
小宮幸雄 大塚順  
米山県人会々長と記念撮影

1 29

#### 新年会

於：新潟県人会館  
出席者 87名  
片貝より3名参加  
二面を参照下さい。

1 30

#### 理事会

於：かんぽヘルスプラザ  
阿部会長以下15名  
新年会の反省・総会の件  
じよんのび会の件

3 4

じよんのび会 4/12・13  
於：水上温泉 天狗の湯  
きむら苑

参加者9名  
三面を参照下さい。

### 同級会だより

和進級友会(19卒) 3/19

新年会 かんぽヘルス  
片貝からも参加 25名

緑友会(22卒) 6/4  
出合いの旅 水上温泉  
40名出席

伸竹会(23卒) 2/13  
新年会 かんぽヘルス  
片貝からも参加 25名

### 平成十一年

## 片貝の10大ニュース

一位は「本田善治翁胸像建立」、三位「東京片貝会 創立40周年挙行」が町民のアンケートで選ばれた

JA片貝町(友田明石組合長)は毎年暮れに、町民からアンケートを募り、順位を発表している。今回の総応募数は88通あった。

一位は「本田善治翁胸像建立される」であった。胸像は浅原神社境内に建立され、会員の皆様にもご協力を頂きました。

二位は「片貝スポーツセンタークレーコートに改修」で利用者も増えたそう、スポーツの盛んなことが伺える。

三位には、堂々と「東京片貝会創立40周年盛大に挙行される」が入った。多くの町の方々から私達の会、故郷を離れた人達に

- ① 対し、暖かく見守っている気持ち伝わってきます
- ② 三位以下は次のとおり
- ③ 田佐藤 けやき園・忍字亭として開園
- ④ 消防第八分団 小型ポンプ 操法県人会出場
- ⑤ 片貝まつり 最高の人出 四尺玉・発成功
- ⑥ 片貝小学校パソコン教室開設
- ⑦ 和泉小学校 県PTA連合会団体表彰受賞
- ⑧ 屋敷倶楽部建設
- ⑨ 鴻巣に野菜即売所「花母茶」オープン
- ⑩ 順位の発表は、大晦日の昼と夕方の二回JA片貝町の有線放送で行われた。また応募者全員に参加賞が贈られた。

### ：お願い：

同級会のお便りをお待ちしています。開催通知、ユニークな同級生の紹介、噂ね人、楽しい会の状況、先輩後輩に言いたいこと、片貝の皆さんへ伝えたいことなど何でも結構です。(阿部会長まで)

### 陽光会(31卒)

同級会 かんぽヘルス 2/20

前日親善ゴルフ  
恩師水島先生、片貝からも参加 30名

永遠会(37卒) 3/25  
同級会 かんぽヘルス

片貝からもマイクロボス  
で多数参加 約30名  
会の様子はインターネットで公開中。

二〇〇〇年を迎え  
新年会盛大に開催

平成12年1月30日  
新潟県人会館

二〇〇〇年を迎えた新年会は、1月30日午後一時から新潟県人会館で開催された。今回は84名の沢山の会員の出席と片貝から吉井町議会議長山口伝統芸能保存会長と新任の浅田同窓会長をお迎えし、

会場も小さく見える程の総勢87名で盛大に行われた。大塚順一さんの司会、黒崎正副会長の開会の挨拶で定刻に開始された。阿部修次会長からは、昨年の40周年記念総会への絶大なご協力に感謝の御礼の言葉があった。

続いて、片貝の近況として吉井議長、山口会長、そして浅田会長から、懐かしい訃りの入ったお話があった。

恒例となった鏡割りも、掛け声も勇ましく、新春を祝った。相崎勇次さんの乾杯の音頭で祝宴が開幕した。会場は昨年の思い出や片貝



東京片貝会



の最近のできごと、はたまた不景気の話と尽きることなく、カラオケも盛大に行われ、熱気溢れ大いに盛り上がった。

フィナーレは恒例の木遣りを全員で歌い、思い出を蘇らせ、最後に佐藤祐一副会長の片貝に思いを寄せる閉会の辞で終わりました。

「新年会出席者氏名」

〔昭和21、30〕

相崎勇次、山口ヨシ、小川茂雄、日下部政子、芝五郎、丸山春、浅田鉄二、芋川とし、山口三郎、黒崎孝造、佐藤彦一、小宮良夫

〔昭和11、20〕

佐藤ヨシ、黒崎音吉、太刀川善蔵、小宮秀夫、五十嵐綾、田中サト、阿部源一、山田松次郎、山田チエ、太刀川三郎、大矢常吉、岩片智恵子、小宮八重、青木富代、松下利夫、丸山礼子、山口光雄、中島ヨシ、上田益美、小宮幸雄、佐藤昭六、石井ユリ、気田登美、江澤キヨ、浅田栄三、西山和子

〔昭和21、30〕

山口俊男、吉原三代治、阿部修次、新野次朗、神林勝夫、高野賢清水敏雄、安達弘男、黒崎正、忍足良子、山本文子、神林桂子、橋喬、吉原新作、浅田義男、豊島文枝、大塚順一、小宮トシエ、本田文夫、中村恵美子、佐藤金三、安達和司、石上俊夫、横尾ミチエ、青木マツエ、安藤眞理子、山崎勝子、松川セツ、佐藤祐一、吉原勉、藤塚浩治、久賀友作、黒崎勝、木下伸、鯉島昭雄

〔昭和31、〕

大塚国夫、小宮善興、藤塚 悟、芝 満男、安達弘、本田秀幸、松井京子、鈴木映子、吉原敏明、佐藤正志、内藤文子

〔来賓〕

片貝町協議会会長 吉井 陽、伝統芸能保存協会会長 山口 益宏、片貝中学校同窓会会長 浅田 正平

会員短信

新年会の御案内のお返事で、出席できない方々から沢山の御便りを頂きました。

是非、今回の会のご出席をお待ちしております。一部を紹介致します。(敬省略、順不同)

早川松太郎 (昭2)

昨年8月より心不全で東大に入院。現在通院、自宅静養中で残念ですが欠席させて頂きます。諸兄弟のご健康祈ります。

芝 二四司 (昭8)

腰痛で現在歩行訓練中。失礼させて頂きます。

廣川久美子 (昭12)

年を老り健康上の都合にて欠席させて頂きたい。お世話になり厚く御礼申し上げます。

中野みちよ (昭16)

会報楽しく読ませて頂いています。趣味の会と新年会ですみませんが欠席です。

佐藤 敏雄 (昭18)

都合悪くてすみません。何時も会報有り難うございます。

五十嵐貞雄 (昭20)

膝の具合が思わしくないので欠席します。会員の皆様によりしくお伝え下さい。

大井 悦子 (昭21)

毎回会報有り難く手にいたします。今回は総会の感動を読み取ることができ、欠席したことを悔いています。

お礼

新年会でご祝儀、ご寄付を頂きました。(敬称略順不同)

(一)祝儀

吉井 陽、山口益宏

(二)寄付

相崎勇次、黒崎孝造、岩片智恵子、上田益美、小宮幸雄、気田富美

阿部修次、新野次朗、吉原新作

大塚順一、安達和司、青木マツエ

安達弘、内藤富美子、吉原栄夫

東京片貝会40周年

ご寄付、ご祝儀 御礼

40周年記念に大勢の方々から、ご寄付、ご祝儀を頂きました。大変ありがとうございます。厚くお礼を申し上げます。(敬省略、順不同)

「東京片貝会創立40周年記念寄附金」

山岸慶昭、佐藤彦一、安達宗吉、松下利夫、小田レウ、黒崎正、千葉悦子、安達徳太郎、佐藤孝、丸山広弥、勝又和子、相崎勇次、日下部政子、山口三郎、芋川とし、黒崎孝造、芝三四司、中野みちよ、中島イツ、横山カウ、丹治きみ、江澤キヨ、小宮幸雄、気田登美、星シズ、川会ツヤ、吉原三代治、小宮きよ、山本文子、豊島文枝、安達和司、久賀友作、森下昭

「東京片貝会創立40周年記念」祝儀

県人会理事樋口乾三、小千谷市長岡広一、片貝町協議会々長吉井陽、小千谷市市議員吉原正幸、片貝町体育協会々長大矢幸四郎、J A片貝組合長友田明石、片貝新聞社社長吉原芳郎、浄照寺住職小林光紀、片貝小学校校長福原博夫、片貝中学校校長館岡信男、片貝中学校同窓会会長名塚孝、副会長浅田正平、片貝中学校PTA副会長安達高、立志級友会相崎敏、神林幸一、南波謙一、これ会、講春会大矢回、佐藤修、風友会吉井新、郎、つどい会山村光雄、つぐみ会西沢博明、福久良、(有)小山印刷、片貝商工振興会、片貝公民館、若杉会品田正明、片貝町伝統芸能保存会

「御逝去」

謹んで哀悼の意を表します

平成12年3月 本田 英輔

平成12年5月11日 黒崎敬五郎

昭和6年卒

Table with columns for member names and addresses, including names like 高橋幸治 and 中川悦子.

☆住居表示変更  
昭和14年卒 高橋幸治  
〒270-2213 松戸市五香1-17-9  
☎047-386-3517  
昭和17年卒 中川悦子  
〒182-0017 調布市深大寺元町1-23-3

# 母校を励ます会・報告

温かいご支援ありがとうございます

母校を励ます会は、昭和58年に発足し、図書への寄贈も17回を数えました。皆様の暖かいご支援を頂き、協力各社、七百人を数え、募金累計総額五百万円を越えています。

小、中学校への図書券の贈呈と同窓生による講演会の開催を行っています。

今後とも、暖かい母校への励ましを宜しくお願い申し上げます。活動に関する更なるご提案もお待ちしております。

片貝中学校館岡校長先生、片貝小学校福原校長先生、小学校を代表して図書委員会の皆さんからのお礼のお便りを頂いています。お礼の便りは、1頁にも及ぶ文集になっており、7月の総会で御覧頂きます。

## 福原片貝小学校校長

前略 さて、昨年東京片貝会の折にいただきました図書購入費で、遅ればせながら、左記のような図書を購入させていただきました。子供たちはこの新しい図書に接し大変喜んでおります。これまでに購入させていただいた図書は、今年度分を含めて千二百冊をこえる数となりました。会長様を始め会員の皆様のご多幸をお祈りし御礼と致します。ありがとうございます。

- \* はじめてのつり図鑑
- \* 世界の名作 \* 星の地図館
- \* 新ジュニアアックキング全集
- \* ブックケ三人組シリーズ
- \* こども世界名作童話
- \* 絵でわかる英語じてん
- \* ジュニア手芸全集 など

収入	154,000	支出	50,000
基金(77名)	154,000	図書購入	20,000
		交通費	30,000
決算合計(昭和58.5.1~平成12.3.31.)			
収入	5,326,475	支出	4,208,525
基金(額:702名)		寄付収入(17回)	3,800,000
5,028,700		講演会(14回)	210,000
		会費補助	35,000
35,000		印刷・郵券	82,684
262,775		交通費	75,000
		事務費	5,738
		雑費	103
内訳	定款貯金	740,000	
	郵便貯金	317,950	
	郵便貯金	0	

## 「母校を励ます会 基金協力者氏名」

- (敬称略・順不同)
- 〔昭和21〕 小川茂雄、黒崎孝造、小宮良夫
  - 〔昭和11〕 山田チエ、小宮八重、松下利夫、浅田栄三、山口光雄、小宮幸雄
  - 〔昭和21〕 吉原三代治、阿部修次、新野次朗、黒崎正、安達弘男、神林佳子、中村恵美子、安達和司、横尾ミチエ、安藤眞理子、佐藤祐一、藤塚浩治、黒崎勝、木下伸、鯉島昭雄

〔昭和31〕 大塚国夫、小宮善興、藤塚悟、芝満雄、内藤富美子

## 黒崎 敬五郎氏 逝去

郷里の誇る書道家 黒崎敬五郎さん(敬五郎 六年卒)が五月十一日逝去されました。

黒崎さんは、戦後間もない頃、片貝中学校で教鞭を執られて教科書以外でも新しい方向性なども熱心に説かれた事が心に残っています。

また、片貝の青年会会長としても偉大な功績を残されました。

いろいろな意味で黒崎さんを生涯の師と仰いでいた人が片貝ばかりでなく大変多かったのではないのでしょうか。

私もその一人として誇りに思っております。まだまだ御指導を願いたく思っていただけに誠に残念です。心から御冥福をお祈り致します。 阿部 修次

# 第五回じよんのびの旅

4月12日 13日 水上温泉 天狗の湯へ

今回の「じよんのび会」の旅は、上野駅から自然に抱かれた静かな露天風呂を求めて早春の水上へと向かった。相変わらず、乗車と共に小宮さん持参の越後の名酒久保田を頂きながら話しが弾み、アツと言う間に水上駅に到着



と、おかみさんの心のこもった接待と山菜料理の数々で、名酒の飲みくらべ。宴も盛り上りカラオケと遅くまで楽しい時間を過ごした。

翌日は、朝から又小宴会を開き、露天風呂や故郷の話などお昼までゆっくりくつろいだ。昼食後、街をまわるシャトルバスで名所旧跡を観光し、三時半水上を後にした。

今年はずいぶん旅だったので列車もバスも宿も全て貸し切りのようでも本当に「じよんのび」でした。

片貝からご参加頂いた吉井会長さんが色を添えて下さいまして、本当にありがとうございます。

次回もじよんのびでできる場所を探したいと思えます。(阿部 記)

じよんのび会参加者 吉井陽片貝、小宮幸雄、吉原俊六、神林勝夫、阿部修次、黒崎正、小野塚茂、石上俊夫、石川春子

## 片貝での戊辰戦争 若者達の戦い

茶畑の浄照寺の裏の墓地の外れに戊辰戦争の戦死者のお墓があるのをご存じですか。

慶応4年(1868)1月、幕府軍は、薩長を中心とした新政府軍に敗れ、4月江戸城は開かれた。その後新政府軍は抵抗の残る東北、越後へ侵攻してくる。



スケッチ 浄照寺 (小宮)

5月2日、小千谷談判の時片貝に居たのは会津軍である。

また、新政府軍の先鋒尾張軍は坪野村で片貝を窺っていた。

5月3日午前八時、砲撃戦が始まり坪野、鴻巣、片貝で悲惨な激戦が続いたのである。会津軍は脇野町へ撤退する。この戦いで明記される戦死者は、新政府軍8人、会津軍7人である。前述のお墓は新政府軍の内6人であり、韓国神社に祭られている人もいる平均年齢39才である。

片貝で戦った会津軍は、最精鋭部隊の朱雀隊(18才から35才)である。戦死者の年齢は20才から28才、平均25才の若者達であった。(絵と文 小宮)

# ふるさと・は・今

H11年12月から  
H12年5月まで

## 母校近況

### ■小学校 美術展で活躍

第36回新潟県中越美術展に片貝小学校から12名の作品が、奨励賞に選ばれた。第30回県ジュニア美術展覧会に、絵画部門3名、デザイン部門1名の作品が奨励賞に選ばれた。

### 明るい家庭の作文

#### 大勢入選

平成11年度「明るい地域社会・家庭づくり」「家庭の日」に関する作文コンクール(小千谷市)の入賞作品が発表になり、片貝小学校四年生の新野吉平君が市長賞を受賞した。また、教育長賞を1名、奨励賞を5名が受賞した。ベルマークを集めます

### 教材購入に「協力を

片貝小学校では、子供と保護者が協力して、ベルマーク収集活動を行っている。今までにユニホームやキーボードなどの教材を購入しており、町民の協力を呼びかけている小学生に正調木遣伝授

五年生は「片貝町の伝統」について勉強しているが、その一貫として、木遣に付いて伝統芸能保存会の会員がわかりやすく伝授した。

### ■中学校

“税を知る週間”作文、標語で受賞、感謝状を

納税表彰式が行われ、作文標語で、山口亜希子さんが新潟納税貯蓄組合連合会優秀賞を石上麻衣子さんが小千谷市長賞優秀を吉原佑君が関東信越国税局賞佳作を受賞した。また中学校が全国組合連合会から感謝状を受けた。片中バスケットボール

### 中越新人、親善大会優勝

中越地区新人バスケットボール大会が小千谷総合体育館で開催され、決勝リーグ3戦3勝で一昨年に続いて4回目の優勝を果たした。

片貝町体育協会主催の中越地区親善大会で強豪の招待チームとの激戦の結果、2年連続9回目の優勝を飾った。

また、2月には秋田県能代市まで遠征して強化合宿を行った。

### 県読書感想画コンクール

#### 最優秀賞、優良賞を獲得

第11回読書感想画コンクール新潟県審査の結果、最優秀賞に駒村遙さん(二年)が、優良賞に木田龍輔君(二年)丸山寛奈さん(二年)が受賞した。駒村さんは、全国審査で奨励賞を受賞した。

### 片貝中同窓会入会式

片貝中学校同窓会の入会式が3月2日開催された。今年新会員になったのは54名、(男29名、女25名)で会名は「翠嶺会」と名付けられた。前PTA会長の講話、誓いの言葉の後、正調木遣りの指導があった。

### EGYPTIAN

#### ふるさとカレンダー作製

前60号でも紹介した、片貝商工振興会と東京片貝会共同企画による「ふるさとカレンダー」が三百部限定で作製販売された。

浅原神社や片貝まつりの懐かしい写真が多く、七、八月には、東京片貝会の写真も載っている。



### 十三鶴会師弟で

#### あじさいいっぱい運動

十三鶴会(32卒)は、吉原幸至片貝公民館長の要請を受けて、小学校前の酒座川沿いに「あじさい」の苗木植え作業を行った。

吉原館長は片貝小で、十三鶴会が五年生の時の担任で、また片貝小の校長として退職され、小学校への思い入れは強く、身体の続く限り苗を育てたいとのお話である。

米寿の皆さんおめでとう  
JA片貝町では、今年米寿を迎えた管内45名(大正二年生まれ)にお祝い状と金杯、お菓子を本人に届け長寿を祝った。

片貝：男12名、女24名  
高梨：男3名、女4名  
鴻巣：男1名、女1名  
左岸片貝生産組合

農林省局長賞を受賞  
JA片貝町管内の左岸片貝生産組合がこの程、農林水産省農産園芸局長賞を受賞した同組合は早くから、米の生産調整に転作物として大豆の作付に取り組み農業体系の確立に努力していることが認められ今回の受賞となった。

五ノ町神楽 活躍  
五ノ町神楽保存会(相崎栄一会長)は、元日に神楽舞いを各家々門前で披露した。

五ノ町神楽は、三百年前に起こったとの言い伝いがあり、一時途絶えたが昭和53年に復活した。無病息災、家内安全を祈願し新春を祝った。

## 県下最大 片貝塞の神豪快に

1月10日  
成人の日

### 浅原神社境内に火と花火

県下最大を自認する片貝町塞の神行事が「成人の日」の1月10日、浅原神社境内を主会場に、昼



で開幕、「福モチまき」が行われた後、小塞の神に点火された。

夜の部は、参道に並ぶ百八灯のローソクが点火され、御神火送りが到着し開幕された。12才の厄年を迎えた出船会が景気よく福モチまき。

成人翠心会の仕掛け花火打ち上げ、成人塞の神に点火、そしていよいよ高さ7m以上、直径10mの大塞の神に点火された。

火は勢いよく燃え上がり同時に、ナイアガラ仕掛け花火と数十発の花火が豪快に打ち上げられる中町民は、一年間の無病息災を祈願し塞の神を楽しんだ。

### 片貝醫院2月18日開院

院長の旦那さん花火大好き  
2月18日、二之町の県道沿いに鮮やかなピンク色の建物片貝醫院(根本聡子院長)が開院した。

町民にとって、かかりつけ医と云われる存在を目指すとのことで、心強く、明るい話題となっている。

夫の忠氏は、魚沼病院内科医長で片貝まつりの熱烈ファンで、花火を8年間通いつめたあけく、とうとう永住を決意したのだという。

### ピカピカの一年生 39名

4月6日、片貝小学校で平成12年度の入学式が行われた  
今年一年生になった男子23名、女子16名計39名の子供達は希望に胸をふくらませ校門をくぐり、新しい小学校生活をスタートさせた。

### あとかぎ

夕日の沈んだ夕刻、水の引かれた田に朧月が映り、大きな湖となりキラキラと幻想的な情景：心に残る故郷の感動良いですね。(春爛漫 小宮)